

## 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

彩の国東大宮メディカルセンターでは、当院の倫理・臨床研究治験委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名 (研究番号)	ANCA 関連血管炎に対する治療法の開発 (No.41)
研究責任者 (所属)	高木賢治 (リウマチ膠原病科)
研究実施期間	2021/10/8~2026/1/31
研究等の概要	研究目的； ANCA 関連血管炎に対する治療薬の開発を目的とし、MPO/HLA ネオ・セルフ複合体に対する抗体の性能・薬効に関する評価系を構築するためのものである。ネオ・セルフという概念は全く新しい自己免疫疾患の原因メカニズムである。本研究で得られた試料、つまり ANCA 関連血管炎患者の血清ならびに末梢血単核球を用いることで新しい概念の診断方法の開発や根治療法の開発に役立つと考える。 研究方法； 同意を得た試料提供者より提供された血液（1回あたり20~50 mL の静脈採血のみで一般の血液検査時の痛みや危険と同程度であり、軽微な侵襲を伴う）から血清と末梢血単核球 (PBMC) を単離する。単離した PBMC から MPO/HLA に反応性を示す病原性 B 細胞をクローニングし、先に分離した血清と合わせて ANCA 関連血管炎治療薬の有効性評価に利用する。 当院目標症例数； 10 症例
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
問い合わせ窓口	臨床研究事務局 電話：048-665-6111